



2021年12月21日

各 位

会社名 株式会社 ウィルズ  
代表者名 代表取締役社長 CEO 杉本 光生  
(コード番号：4482 東証マザーズ)  
問合せ先 専務取締役 CFO 蓮本 泰之  
(TEL 03-6435-8151)

**株式市場と上場企業との対話促進を目的とした**  
**アストリス・アドバイザーとの業務提携のお知らせ**

株式会社ウィルズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：杉本光生、以下「当社」）は、アストリス・アドバイザー・ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：デイヴィット・シャート、以下、「アストリス・アドバイザー社」）と、株式市場と上場企業との対話促進を目的に業務提携（以下「本業務提携」）を行いましたので、お知らせ致します。

1. 本協業の内容

- (1) アストリス・アドバイザー社が作成するコーポレートレポート及びコーポレートアクセス業務の当社顧客、及び潜在的顧客への販売・紹介
- (2) アストリス・アドバイザー社から当社への顧客紹介・営業協力
- (3) 国内外機関投資家動向、上場企業の IR 動向に関する相互情報提供

2. 本協業の目的及び背景

当社は、2004年の創業以来、機関投資家マーケティングプラットフォーム「IR-navi」、ポイント制株主優待と株主情報の電子化サービスを融合させた「プレミアム優待倶楽部」等を中核として、株主管理プラットフォーム事業の拡大、及び株主管理分野のDX化を推進し、顧客上場企業の企業価値拡大をIR・SRという側面から支援して参りました。

当社基幹サービスである「IR-navi」は、国内外の機関投資家と上場企業をインターネット上で繋ぐことにより、双方向のコミュニケーションを活性化させることで、顧客企業の企業価値最大化を支援しております。

2022年4月には、東京証券取引所における市場区分の見直し（以下「市場再編」）が予定されております。これまでの4市場体制から、グローバルな投資家との建設的な対話を中心に捉えた企業向けのプライム市場、公開された市場における投資対象として十分な流動性とガバナンス水準を備えた企業向けのスタンダード市場、高い成長性を有する企業向けのグロース市場の3市場体制に移行します。

市場再編は、その市場が投資者に対して企業のリスク特性を示す役割を明確にすることと共に投資者が投資しやすい環境を整備することを目的に行われるものであるため、いずれの市場に上場する企業でも、IR活動の必要性や重要性は高まることが想定されます。

株式市場のかかる現状に鑑み、グローバルで活動し、海外機関投資家に特化した独立調査業務、コーポレートアクセス業務(※1)を担い、海外機関投資家と上場企業の継続的なエンゲージメントを行うサービスを提供するアストリス・アドバイザー社と業務提携を行うことで、顧客上場企業に対する提供サービスを拡大させ、株式市場の効率化、顧客上場企業の企業価値最大化に貢献して参りたいと考えております。

※1：企業訪問アレンジ、取材前に必要な準備レポート、アナリストによる取材、投資家と企業間のカンファレンス・コールでの同時通訳業務。

3. 当社連結業績に対する影響

本協業による当社連結業績に対する影響は軽微であります。尚、開示すべき事項が発生しましたら、速やかにお知らせ致します。

以上

【添付資料】

プレスリリース：

株式市場と上場企業との対話促進を目的としたアストリス・アドバイザーとの業務提携のお知らせ

---

株式会社市場と上場企業との対話促進を目的とした  
アストリス・アドバイザーとの業務提携のお知らせ

---

株式会社ウィルズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：杉本光生、以下「当社」）は、アストリス・アドバイザー・ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：デイヴィット・シャート、以下、「アストリス・アドバイザー社」）と、株式会社市場と上場企業との対話促進を目的に業務提携（以下「本業務提携」）を行いましたので、お知らせ致します。



**<業務提携の骨子>**

- ①アストリス・アドバイザー社が作成するコーポレートレポート及びコーポレートアクセス業務の当社顧客、及び潜在的顧客への販売・紹介
- ②アストリス・アドバイザー社から当社への顧客紹介・営業協力
- ③国内外機関投資家動向、上場企業のIR動向に関する相互情報提供

**1. 本業務提携の目的及び背景**

当社は、2004年の創業以来、機関投資家マーケティングプラットフォーム「IR-navi」、ポイント制株主優待と株主情報の電子化サービスを融合させた「プレミアム優待倶楽部」等を中核として、株主管理プラットフォーム事業の拡大、及び株主管理分野のDX化を推進し、顧客上場企業の企業価値拡大をIR・SRという側面から支援して参りました。

当社基幹サービスである「IR-navi」は、国内外の機関投資家と上場企業をインターネット上で繋ぐことにより、双方向のコミュニケーションを活性化させることで、顧客企業の企業価値最大化を支援しております。

2022年4月には、東京証券取引所における市場区分の見直し（以下「市場再編」）が予定されております。これまでの4市場体制から、グローバルな投資家との建設的な対話を中

心に捉えた企業向けのプライム市場、公開された市場における投資対象として十分な流動性とガバナンス水準を備えた企業向けのスタンダード市場、高い成長性を有する企業向けのグロース市場の3市場体制に移行します。

市場再編は、その市場が投資者に対して企業のリスク特性を示す役割を明確にすることと共に投資者が投資しやすい環境を整備することを目的に行われるものであるため、いずれの市場に上場する企業でも、IR活動の必要性や重要性は高まることが想定されます。

株式市場のかかる現状に鑑み、グローバルで活動し、海外機関投資家に特化した独立調査業務、コーポレートアクセス業務(※1)を担い、海外機関投資家と上場企業の継続的なエンゲージメントを行うサービスを提供するアストリス・アドバイザー社と業務提携を行うことで、顧客上場企業に対する提供サービスを拡大させ、株式市場の効率化、顧客上場企業の企業価値最大化に貢献して参りたいと考えております。

※1：企業訪問アレンジ、取材前に必要な準備レポート、アナリストによる取材、投資家と企業間のカンファレンス・コールでの同時通訳業務。

## 2. 当社連結業績に対する影響について

本業務提携による当社連結業績に対する影響は軽微であります。尚、開示すべき事項が発生しましたら、速やかに開示致します。

### 【アストリス・アドバイザー・ジャパン株式会社の概要】

アストリス・アドバイザー・ジャパン株式会社（英名：Astris Advisory Japan KK）は、グローバルにビジネス展開する独立系金融サービス機関です。海外機関投資家と長期に亘りエンゲージメントを実施する「日本株式」に係る投資助言業務を始め、国内上場企業と海外機関投資家の橋渡しをするIR支援サービス等、事業法人向けアドバイザー業務を提供しております。また、海外私募オルタナティブ・ファンド（PE、PD、不動産、ヘッジファンド、VC、ESGファンド等）を国内機関投資家に販売代理するプレースメント・エージェント業務も行っております。弊社事業の詳細に関しましては、次のウェブサイトをご参照ください。（[www.astrisadvisory.com](http://www.astrisadvisory.com)）

以上

---

### ◆株式会社ウィルズについて

株式会社ウィルズ(英名：WILLS Inc.)は、国内のべ 600 社の上場企業に、国内外機関投資家及び個人投資家を対象としたマーケティングプラットフォームを提供しております。ブロックチェーン技術を活用した株主優待共通コイン（WILLS Coin）と電子議決権行使プラットフォーム（WILLS Vote）を通して、株主管理分野での「デジタル・トランスフォーメーション（DX）」を行うサービスとして「プレミアム優待倶楽部」、「IR-navi」、及び「ESG ソリューション」を提供しております。

弊社事業の詳細は、次のウェブサイトをご参照下さい。（<https://www.wills-net.co.jp/>）



<運営メディア一覧>

- ・プレミアム金融コラム：<https://portal.premium-yutaiclub.jp/media>
- ・マネー倶楽部：<https://www.premium-yutaiclub.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ウィルズ 経営企画室ディレクター 伊藤

- ・電話でのお問合せ：03-6435-8151
- ・ホームページからのお問合せ：<https://www.wills-net.co.jp/contact/index.php>